○人間とは何か

1、スフィンクス

○動物との差異からのアプローチ

1、火

2、道具

3、理性（知性）

4、遊び

5、大脳

6、フラストレーション

7、精神的充足

○人間とは何か

1、ホモ=サピエンス

2、リンネ

3、ホモ＝ファーベル

4、ベルクソン

5、ホモ=ルーデンス

6、ホイジンカ

7、ホモ＝シンボリクス

8、ホモ=レギオースス

9、ホモ＝エコノミクス

10、ホモ＝ロークェンス

○考えるとは

1、パスカル

2、パンセ

3、論語

○青年とは

1、長期化

2、非婚化（晩婚化）

3、ルソー

4、第二の誕生

5、レヴィン

6、マージナルマン（境界人）

7、エリクソン

8、心理的・社会的モラトリアム

9、終期

10、社会的経済的独立

11、ハヴィガースト

12、性役割の理解

13、独立準備

14、市民・社会的行動

15、自我

16、自我同一性

17、欲求不満

18、個性

19、パラサイト・シングル

20、スチューデント・アパシー

21、ピーターパン・シンドローム

22、シンデレラ・コンプレックス

23、マズロー

24、葛藤（コンフリクト）

25、欲求不満

26、身体的

27、身体の安全の

28、所属と愛情の

29、承認と自尊心の

30、自己実現の

31、接近・接近

32、回避・回避

33、接近・回避

○フラストレーションの解消

1、合理的解決

2、攻撃・近道反応

3、フロイト

4、抑圧

5、合理化

6、同一視

7、投射

8、反動形成

9、逃避

10、退行

11、置き換え

12、代償

13、昇華

14、エス（無意識的自我）

15、エロース

16、スーパーエゴ（超自我）

17、エゴ（自我）

18、ユング

19、元型（アーキ―タイプ）

20、能力

21、気質

22、性格

23、細長

24、分裂

25、肥満

26、そううつ

27、筋骨

28、粘着

29、外交的

30、内向的

○古代ギリシャの思想

1、ソフィスト

2、ソクラテス

3、ホメロス

4、ヘシオドス

5、カオス

6、ガイヤ

7、ウーラノス

8、テミス

9、ゼウス

10、エウノミア

11、ディケー

12、エイレネ

（エイレーネー）

13、ノモス

14、男女各6の12柱

15、一般的適用性

16、具体的妥当性

17、ユースティティア

○自然哲学

1、タレス

2、ピタゴラス

3、ヘラクレイトス

4、デモクリトス

5、アナクシマンドロス

6、アナクシメネス

7、エンペドクレス

8、ソフィスト

9、パルメニデス

10、プロタゴラス

11、相対主義

12、ゴルギアス

13、懐疑論

14、カリクレス

＜後期授業ここから＞

〇ソクラテスの生涯

1、自然

2、人間

3、問答

4、デルフォイ

5、クサンチッペ

6、プラトン

〇これまでのギリシア哲学の流れ

1、ピュシス(自然)

2、ノモス（人為）

3、相対主義

4、ソクラテス

5、絶対主義

〇古代ギリシアの思想

1、デルフォイ

2、無知の知

3、アポロン神殿

4、内在的批判

5、エイロネイア

6、外在的批判

〇知と徳

1、徳（アルテー）

2、知徳合一

〇死刑判決

1、問答法

2、ソクラテスの弁論

3、悪法もまた法なり

〇ソクラテスとプラトン

1、相対主義的思想

2、絶対主義的思想

3、プラトン

〇プラトンの生涯

1、ソクラテス

2、アカデメイア

3、アリストテレス

4、対話篇

5、書簡集

6、定義集

7、対話篇

〇真正の対話篇の著作

1、初期対話篇

2、「ソクラテスの弁明」、

「クリトン」、「エウテュプロン」、「カルミデス」、「ラケス」、「ヒッピアス（大）」、「（小）」、「イオン」、「エウテュデモス」、「プロタゴラス」、「ゴルギアス」、「メネクセノス」、「メノン」、

「リュシス」

3、「クラテュロス」

4、中期対話篇

5、シケリア島

6、イデア論

7、「饗宴」、「パイドン」、「国家（全10巻）」、「パイドロス」

8、「パルメニデス」

9、「テアイテトス」

10、後期対話篇

11、「ソピステス」、「政治家」、「ティアイオス」、「クリティアス」、「ピレボス」、

「法律（全12巻）」

〇イデア論

1、イデア

2、二元論的世界観

3、現象界

4、イデア界

5、アナムネーシス

6、エロース

7、饗宴

8、アンドロギュノス

〇四元徳と哲人王政

1、理性

2、意思（気概）

3、欲望

4、アレテ―（卓越性、徳）

5、正義

6、知恵

7、勇気

8、節制

9、哲人王政

10、分業化

11、専門化

12、正義

〇哲人王政の実践と挫折

1、シュラクサイ

2、ディオニュシオスⅡ

3、政治家

4、次善の国家

5、似像

6、法の支配

7、法治国家

8、法律

9、君主制

10、民主制

11、ノモス

12、ピュシス的＝自然

〇プラトンの哲人王政思想の変遷

１、理想主義

２、現実主義

〇アリストテレスの生涯

1、スタゲイロス

2、アカデメイア

3、マケドニア王フィリッポスⅡ

4、アレクサンドロス

5、リュケイオン

〇アリストテレスの思想

1、質料（ヒュレー）

2、形相（エイドス）

3、作用因

4、目的因

5、デュミナス

6、エネルゲイア

7、最高善

8、純粋形相

9、完全現実態（エンテレケイア）

10、自然学

〇アリストテレスの学問体系

1、理論学

2、実践学

3、製作学

〇アリストテレスにとってのアレテ―

1、知性的徳

2、習性的徳

3、中庸（メソテース）

4、ニコマコス倫理学

5、エヴデモス倫理学

〇＜人間はポリス（国家）的動物である＞

1、ヒューレ

2、テロス

〇正義論

1、一般的正義

2、特殊的正義

3、調整的正義

4、随意的取引

5、不随意的取引